

株主メモ

事業年度 每年4月1日から翌年3月31日まで
定期株主総会 每年6月開催
基準日 定時株主総会 每年3月31日
期末配当金 每年3月31日
中間配当金 每年9月30日
そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
単元株式数 100株
株主名簿管理人および 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
特別口座の口座管理機関 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先) 〒183-8701
東京都府中市日鋼町1番10
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) ☎ 0120-176-417
(インターネットホームページURL) <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>
■ 特別口座について
株券電子化前に「ほぶり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先にお願いいたします。

公告方法 当社のホームページに掲載する
<http://www.daidoh-limited.com/>
ただし、事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載する方法により行う

上場証券取引所 東京証券取引所市場第一部
名古屋証券取引所市場第一部



DAÏDOH
FOR HIGHER QUALITY IN LIFE

株式会社ダイドーリミテッド

経営管理室
〒101-8619
東京都千代田区外神田三丁目1番16号
TEL.03-3257-5024 FAX.03-3257-5051



株主の皆様へ

第89期報告書

2011年4月1日から2012年3月31日まで

DAÏDOH
FOR HIGHER QUALITY IN LIFE
株式会社ダイドーリミテッド

<http://www.daidoh-limited.com/>

証券コード 3205



代表取締役社長

渡辺 勝



代表取締役副社長

川瀬 靖彦

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社グループは、これまで築き上げてまいりました独自の技術を結集して競争力をさらに高め、お客様にご満足いただける製品とサービスを提供し、市場から、また社会から価値ある企業と認めていただくことを目指してまいります。

今後とも株主の皆様のご期待に添えるよう、より一層の躍進を果たすために全力を尽くす所存でございます。引き続き当社グループの経営にご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

「グローバル企業への進化」と「付加価値の拡大」を推し進め、さらなる経営効率化を図ります。

当期の営業の概況

当連結会計年度のわが国経済は、東日本大震災の影響による経済活動の停滞から回復の傾向が見られたものの、欧米の財政問題による急激な円高や株価の低迷などにより、国内景気と個人消費は先行き不透明な状況で推移いたしました。

中国につきましては、大都利美特（中国）投資有限公司を中心に経営効率化のための活動を進め、販売面ではオーダースーツの店舗展開を推進しております。

日本国内につきましては、衣料事業では不採算店舗の撤退やチャネル特性に合った商品供給を行い、不動産賃貸事業では集約した資産を一元管理することで効率的な運営を進めています。また、不採算事業の見直しの一環として連結子会社の事業の一部撤退を決め、連結業績を中心とした分社経営体制の強化と経費の削減を進め、グループ総合力の向上に注力いたしました。

以上の結果、当連結会計年度の業績につきましては、売上高は29,553百万円（前期比10.8%増）、営業利益は1,352百万円（前期比85.9%増）、経常利益は1,691百万円（前期比266.0%増）の計上となりました。

中長期的な取り組み

産業・技術の財産ともいえる「エキストラファインメリノ

ウール」「ファインウーステッド」「欧米仕立てハンドメイドライン」による高品質な製品を中国から供給。「志を持つ企業」として社会的な存在価値を高めてまいります。

また、昨年発足いたしました「お客様に対する商品の安全と品質保証の仕組みづくり」を主な目的とした「ダイドーエンゲージメント制度（ダイドーグループのお客様へのお約束）」により、サプライヤーの皆様とともに行動規範を共有し、製品の「安全・品質」を高めてまいります。

株式会社ニューヨーカーはダイドーカオリティの象徴「ハウスターク」をイメージの中心に据え、一目で「ニューヨーカー」とわかるスタイルを作り上げることを目指し、魅力的な商品とサービスを提供してまいります。

中国工場群は、品質競争力・コスト競争力を高めるため、再配置を進めてまいります。また、ウールを軸とした、工場から小売りまでを通貫するシステムを構築し、新たな事業展開を進めてまいります。

卸売り、小売りを行っている株式会社ダイドーアンターナショナルは、事業を集約し利益の出る仕組みを構築してまいります。

不動産賃貸事業は、引き続き小田原・秋葉原・千駄ヶ谷等の土地建物の有効活用と活性化をはかり、営業力の強化と効率的な運営を進めてまいります。

今後も中長期の視点を持った経営を重視し、当社グループの得意な領域での付加価値の拡大をもって、現在の市場に適応する企業に進化・変化させてゆくことを積極的に推進してまいります。

MILLION CLUBの展開状況

中国市场でスタートを切ったオーダースーツストア事業が、順調に店舗を拡大。
日本における出店準備も進めています。

2010年、中国から始まりました。

英国から継承した高い技術を誇る当社中国工場で生地づくりから縫製までを一貫して手掛け、お客様に対してオーダースーツをダイレクトにお届けする。このビジネスモデルを、当社グループでは「オーダースーツストア事業」として2010年より中国にてスタートさせました。その後、中国市场をじっくりと研究しながら、「ミリオンクラブ」というストアブランドのもと、現在まで4店舗を出店しました。

三拍子揃ったスーツをお客様一人ひとりに合せてお届けしています。

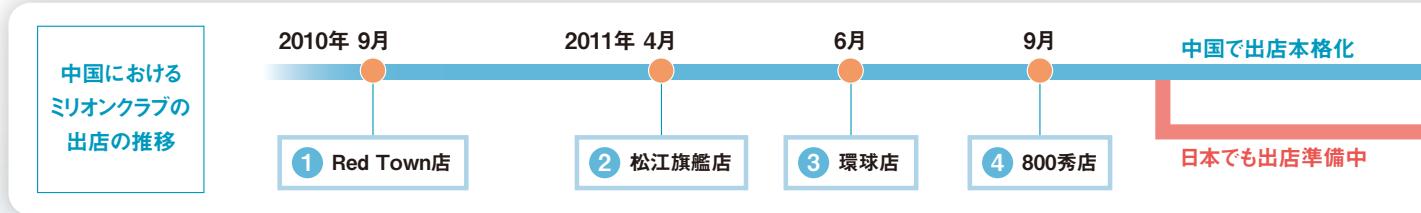
ミリオンクラブの信条は、「お客様一人ひとりへの確かなご対応」。そして、何よりもご提供する商品に自信と誇りを持っております。

- 「Good looking(流行の先端)」
 - 「Comfortable(着心地のよさ)」
 - 「Durability(型くずれしない丈夫さ)」
- の三拍子が揃ったスーツには、長年蓄積した当社の技術が集結しております。

中国における出店本格化に加え、日本での展開も計画中です。

今後、いいよい中国における出店を本格化させていきます。

加えて、日本のお客様にもこの高品質な商品・サービスを提供するべく、現在、「ミリオンクラブ」の日本1号店の出店を計画中です。



“Wall Street in the Resort”
“URBAN NOMAD”&



Spring & Summer
Collection

Men's

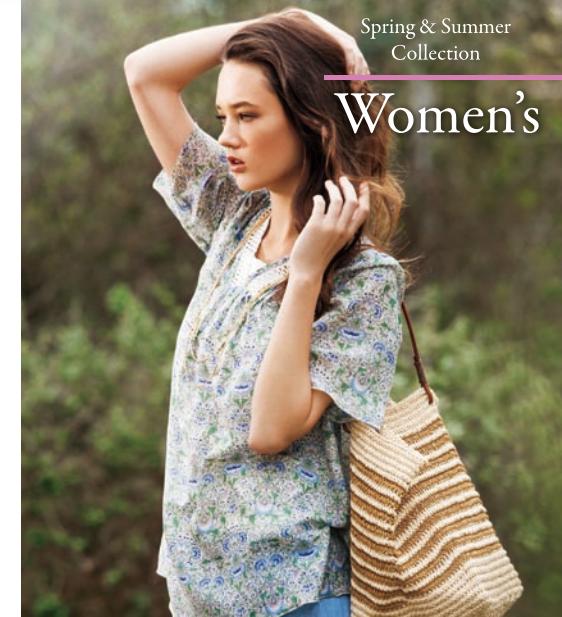


毎日が何気なく過ぎていた日々、時間の使い方や行動に対する考え方も変わり、ビジネスウエアとしての在り方も変わりつつあります。そこで今シーズンは、カジュアルにも取り入れられるような快適なスタイルを表現。ビジネスでもリゾートでも快適に着こなせる機能性に、トラディショナルなアイテムの汎用性と利便性を追求したコーディネートスタイルを、春は今シーズン注目の「COOL LAVENDER」と「SAND YELLOW」のカラー、夏には「DEEP SKYBLUE」と「SUMMER ORANGE」カラーにのせて提案いたします。

街だけではなく羽織ってリゾートにトリップしたくなるような着心地と軽快さを、きっと感じていただけるはずです。

Spring & Summer
Collection

Women's



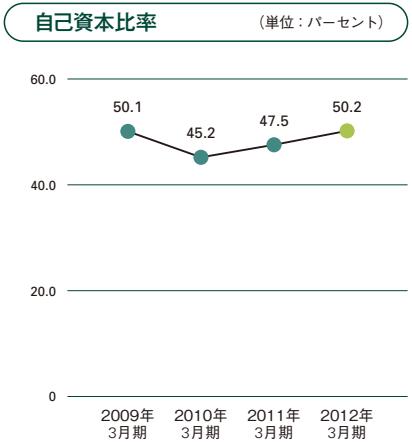
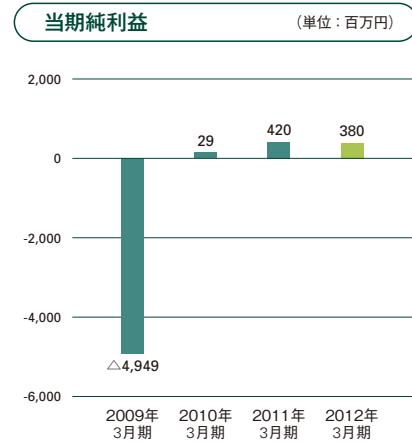
2012年春夏コレクションでは“今を生きる女性”的精神的な放浪をテーマに、シンプルでありながら洗練と機能性を加えたスタイルをポジティブカラー やクラシックモチーフにのせて提案いたします。

今シーズンは、本物志向の流れをふまえ、自社工場で作る一貫生産という強みを活かした品位の高いニューヨーカーオリジナルの素材を使用。特にウールファブリックは、糸からこだわって作られており、上質でオリジナリティあふれるスーツに仕立てられています。

また、2月～3月は「配色&ボクシールエット」「ギャザー&ドレープ」、4月～5月は「トラディショナルガーデン」「シンプルサファリ」といった女性らしいコレクションになっています。

連結財務ハイライト

(特に記載のない限り2012年3月31日現在の状況です。)



事業別営業概況(連結)

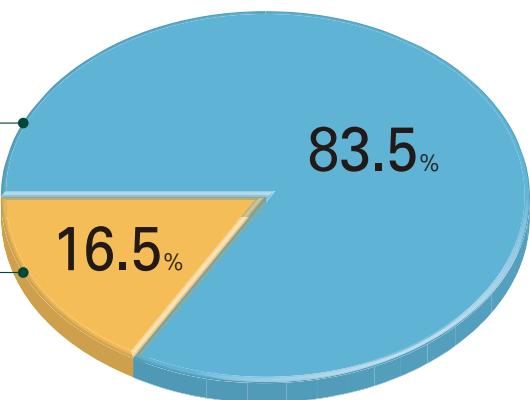
衣料事業

OEM(取引先ブランド製造卸)の受注・販売は順調に推移し、売上高は前期比で増加いたしました。

株式会社ニューヨーカーを中心とする小売販売につきましては、秋物・春物販売時期の天候不順の影響はありました。夏季のクールビズ対応商品の販売は好調に推移し、売上高は前期比で増加いたしました。新しい販売チャネルとして取り組

んでおりますオンラインストアは、情報の充実やお客様の使いやすさを重視し、会員数も増加して順調に推移いたしました。また、中国につきましては、工場直営のオーダースーツストア「ミリオンクーラブ」の店舗数を増やして展開をいたしました。

以上の結果、売上高は24,893百万円(前期比14.5%増)、セグメント損失(営業損失)は168百万円(前期比75.6%減)となりました。



不動産賃貸事業

小田原の商業施設「ダイナシティ」は堅調に推移し節電への対応にも努めて経費の削減をいたしましたが、オフィス賃貸は賃料の改定等もあり、売上が減少いたしました。

以上の結果、売上高は4,919百万円(前期比5.4%減)、セグメント利益は1,146百万円(前期比1.6%減)となりました。

(注) 売上高構成比は、セグメント間の内部売上高を含む金額で算出しております(合計額298億12百万円を分母として算出)。

連結財務諸表

連結貸借対照表(要旨)

単位:百万円

資産の部	前期末 2011年3月31日現在	当期末 2012年3月31日現在	増減額	負債の部	前期末 2011年3月31日現在	当期末 2012年3月31日現在	増減額				
流動資産											
● 流動資産	15,228	13,242	△ 1,986	● 流動負債	10,524	9,590	△ 933				
現金及び預金	5,540	2,837	△ 2,702	支払手形及び買掛金	2,089	1,352	△ 736				
受取手形及び売掛金	3,141	4,154	1,012	短期借入金	3,830	3,530	△ 300				
たな卸資産	4,724	5,135	410	長期借入金(1年以内)	1,000	1,330	330				
繰延税金資産	776	242	△ 534	その他	3,605	3,377	△ 227				
その他	1,108	929	△ 179	● 固定負債	16,143	14,329	△ 1,814				
貸倒引当金	△ 62	△ 56	6	長期借入金	7,000	6,170	△ 830				
● 固定資産	35,924	35,198	△ 725	長期預り保証金	7,643	6,844	△ 798				
有形固定資産	14,078	12,637	△ 1,440	繰延税金負債	53	—	△ 53				
無形固定資産	771	987	216	その他	1,446	1,314	△ 132				
投資その他の資産	21,075	21,573	498	● 負債合計	26,667	23,919	△ 2,747				
投資有価証券	18,574	18,895	320	純資産の部							
繰延税金資産	711	500	△ 211	● 株主資本	25,531	24,476	△ 1,054				
その他	2,006	2,389	383	資本金	6,891	6,891	—				
貸倒引当金	△ 217	△ 211	6	資本剰余金	8,689	8,687	△ 2				
● 資産合計	51,153	48,441	△ 2,712	利益剰余金	13,453	12,683	△ 769				
● 負債純資産合計	51,153	48,441	△ 2,712	自己株式	△ 3,503	△ 3,786	△ 283				
● 負債合計	51,153	48,441	△ 2,712	● その他の包括利益累計額	△ 1,251	△ 178	1,072				
● 純資産合計	51,153	48,441	△ 2,712	その他有価証券評価差額金	△ 999	100	1,099				
● 負債・純資産合計	51,153	48,441	△ 2,712	為替換算調整勘定	△ 251	△ 278	△ 26				

流動資産
当期末の流動資産は、前期末に比べて19億86百万円減の132億42百万円となりました。これは主に、現金及び預金が27億2百万円減少したこと、売上高増加にともない受取手形及び売掛金が10億12百万円増加したことなどによるものです。

固定資産
当期末の固定資産は、前期末に比べて7億25百万円減の351億98百万円となりました。
主に減価償却の実施により有形固定資産が14億40百万円減少したこと、保有している投資有価証券が時価評価の影響などにより3億20百万円増加したことなどによるものです。

資産合計
流動資産・固定資産ともに減少し、資産合計は前期末比27億12百万円減少し484億41百万円となりました。

有利子負債

有利子負債残高は、前期末に比べて8億円減の110億30百万円となりました。短期借入金を2億円増額し、短期借入金から長期借入金へ5億円を借換えて金利固定化を実施し、長期借入金10億円を返済いたしました。

負債合計

支払手形及び買掛金、長期借入金、長期預り保証金が減少したことなどから、負債合計は前期末比27億47百万円減少し239億19百万円となりました。

純資産合計

利益剰余金が減少した一方、その他有価証券評価差額金が増加したことなどから、純資産合計は前期末比35百万円増加し245億21百万円となりました。

この結果、自己資本比率は前期末比2.7ポイント改善し50.2%となりました。

連結財務諸表

連結損益計算書(要旨)

単位:百万円

	前期 2010年4月1日～ 2011年3月31日	当期 2011年4月1日～ 2012年3月31日	増減額
売上高	26,668	29,553	2,884
売上原価	12,865	15,169	2,303
売上総利益	13,802	14,384	581
販売費及び一般管理費	13,075	13,032	△43
営業利益	727	1,352	624
営業外収益	779	801	22
営業外費用	1,045	463	△581
経常利益	461	1,691	1,229
特別利益	47	126	79
特別損失	897	354	△542
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△)	△388	1,463	1,851
法人税、住民税及び事業税	203	317	114
法人税等調整額	△1,001	766	1,767
少数株主損益調整前当期純利益	409	379	△30
少数株主損失	△10	△1	9
当期純利益	420	380	△39

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

単位:百万円

	前期 2010年4月1日～ 2011年3月31日	当期 2011年4月1日～ 2012年3月31日	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	494	131	△363
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,735	△450	△4,185
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,198	△2,348	2,850
現金及び現金同等物に係る換算差額	27	△35	△62
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△941	△2,702	△1,761
現金及び現金同等物の期首残高	6,481	5,540	△941
現金及び現金同等物の期末残高	5,540	2,837	△2,702

グループ編成

事業活動と 主要なグループ会社

売上高

売上高は前期比10.8%増の295億53百万円となりました。これは主に、衣料品販売部門において紳士・婦人服とともに前期を上回ったこと、OEMによる製造卸が順調に推移したことによるものです。

売上総利益

売上総利益は、OEM製造卸の売上高増加により、売上高比は前期比4.0ポイント低下し47.8%となりましたが、金額については5億81百万円の増加となりました。

営業利益

営業利益は、前期比6億24百万円増加して13億52百万円となりました。これは主に、売上総利益額が増加したこと、販売費及び一般管理費の削減に努めたことなどによるものです。

当期純利益

当期純利益は、前期比39百万円減少して3億80百万円となりました。これは主に、投資有価証券売却益等の特別利益、事業構造改善費用や固定資産除売却損等の特別損失の計上したことなどによるものです。



衣料事業

製 造 大同利美特(上海)有限公司
(DAIDOH LIMITED (SHANGHAI) CO., LTD.)

大同佳樂登(馬鞍山)有限公司
(DAIDOH JARDIN (MAANSHAN) CO., LTD.)

大同利美特時裝(上海)有限公司
(DAIDOH LIMITED CLOTHING (SHANGHAI) CO., LTD.)

大同利美特染整(上海)有限公司
(DAIDOH LIMITED DYEING & FINISHING (SHANGHAI) CO., LTD.)

版 売 株式会社ニューヨーカー
上海纽约克服装销售有限公司
(SHANGHAI NEWYORKER CLOTHING SALES CO., LTD.)

愛雅仕商貿(北京)有限公司
(ARNYS TRADING (BEIJING) CO., LTD.)

株式会社ダイドーインターナショナル

大同利美特商貿(上海)有限公司
(DAIDOH INTERNATIONAL (SHANGHAI) CO., LTD.)
※2011年6月1日付けで、芭貝(上海)毛線編結有限公司から
社名変更いたしました。

*株式会社ブルックス プラザーズ ジャパン

NEWYORKER

Brooks Brothers

Dynacity

貿 易 大同利美特貿易(上海)有限公司
(DAIDOH LIMITED TRADING (SHANGHAI) CO., LTD.)

*=持分法適用関連会社

不動産賃貸事業

株式会社ダイナシティ

統括及び管理会社

大同利美特(上海)管理有限公司
(DAIDOH LIMITED (SHANGHAI) MANAGEMENT CO., LTD.)

大都利美特(中国)投資有限公司
(DAIDOH LIMITED (CHINA) HOLDINGS CO., LTD.)

(特に記載のない限り2012年3月31日現在の状況です。)

会社概要

■ 株式会社 ダイドーリミテッド
DAIDOH LIMITED

創業 1879年(明治12年)1月
設立 1949年(昭和24年)10月17日
資本金 6,891,851,938円

■ 取締役および監査役 (2012年6月28日現在)

代表取締役社長 田口正幸
代表取締役副社長 川西靖彦
常務取締役上席執行役員 和賀勇
取締役上席執行役員 大川伸
取締役執行役員 戸澤かない
取締役執行役員 村尾勤
監査役(常勤) 林玄
監査役(弁護士) 田口哲朗
監査役(弁護士) 武田昌邦

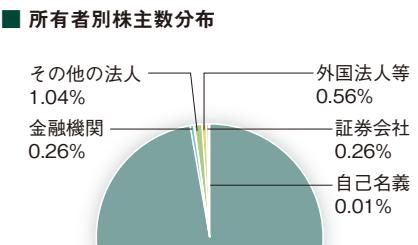
(注)田口哲朗、武田昌邦の両氏は、社外監査役であります。

■ 株価の推移グラフ



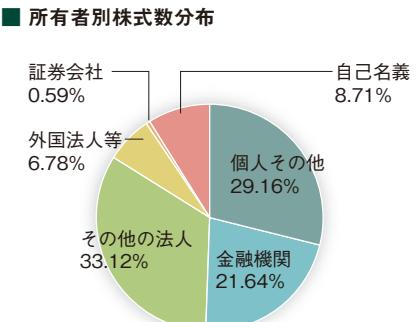
株式の状況

■ 発行可能株式総数	150,000,000株
■ 発行済株式の総数(自己株式を含む)	37,696,897株
■ 株主数	11,811名 (前期末 11,101名)



■ 大株主

株主名	所有株式数(百株)
株式会社オンワードホールディングス	76,000
三井住友海上火災保険株式会社	15,433
株式会社ソニー	12,500
住友信託銀行株式会社	11,340
株式会社みずほコーポレート銀行	11,283
JP MORGAN CHASE BANK 380084	9,439
明治安田生命保険相互会社	9,310



*本報告書に記載されている計画、戦略などは、将来の予測であってリスクや不確定要素を含んでおります。